



共産党 8⇒21議席！大躍進

比例得票 高知県で野党第一党！



回ってきたと言えます。民主 62⇒73 と伸びず、生活 5⇒2 減、社民 2⇒2 でした。

高知県比例得票(率)を見ると、一人しか当選しない小選挙区とは違った庶民の意向が窺えます。

- 自民 9万3062 (30.46)
- 共産 6万2054 (20.31)
- 民主 5万8414 (19.12)
- 公明 5万2315 (17.12)
- 維新 2万7171 (8.89)
- 社民 5653 (1.85)
- 次世代 5245 (1.72)

【高知市の得票】

- 1区①自民 22,938
- ②共産 16,706
- ③民主 14,225
- 2区①自民 12,143
- ②共産 11,545
- ③民主 8,960

四国比例は11年ぶりに議席奪還をと頑張りましたが、四国4県の各県が、あと1万ずつ増やせば議席に手が取れるところまで迫りました。引き続き、頑張ってください。

2区は、あと598票で1位でした!(^^)!
高知市での得票率は
1区 21.3%
2区 24.4%
でした。

自公変わらず 共産2.6倍に ●共産党は8⇒21へと大躍進。与党は自民党が293⇒291、公明党31⇒35で自民党はマスコミ予想と違い得票数も議席も減らしています。自民党より右寄りの維新42⇒41、次世代19⇒2と其々減らし、自民党同様に右翼の流れの党が減って共産党に



キラリンにやんでも通信

●今年もご愛読ありがとうございました。良いお年をお迎えください。

●また、高知県沖の米軍演習場のリマ水域撤去、演習の事前通告、漁獲補償にキンメも加えることなど、部長ではなく知事レベルで求めるよう提案しました。

●12月15日、投票日翌日、12月県議会の代表質問に立ちました。そのうち、教育問題で取り上げたのは少人数学級の問題です。「子どもたちにゆとりある豊かな教育を保障するためには学級の児童・生徒数を少なくし、先生の目が行き届くようにすべきです。しかし、安倍政権のもと財務省が、いじめや不登校の件数が減っていない事を理由に、35人学級をやめて40人学級に戻すべきというが、わずか1年や2年の限られたデータで効果をうんぬんするのは、教育のイロハがわかっていない」と、質しました。

知事は「一学級あたりの人数は減らす方向にベクトルを向けるべきと文科大臣に強く訴えた」と答え、教育長も「全国に先駆けて少人数学級をしてきた。手厚い教員配置が必要」との答弁を引き出しました。